

## スポーツを通して、交流を深めよう

～登別市児童館・児童クラブ第23回スポーツ交流会～

11月1日(土)、総合体育館で『登別市児童館・児童クラブ第23回スポーツ交流会』（市主催）が開かれました。

この催しは、普段児童館や児童クラブを利用している子どもたちが一堂に会し、ほかの地域の子どもたちとスポーツを通じて触れ合い、交流を持つために毎年開催されています。

この日は、市内10カ所の児童館と6カ所の児童クラブから171人の子どもたちが参加し、小学生低学年と高学年それぞれ6チームずつに分かれ、午前には綱引き大会、昼食を挟んで午後からドッチボール大会が行われました。

綱引き大会では、小学校低学年の子どもたちと高学年の子どもたちが力を合わせて、「イチ・ニ」の掛け声とともに、一生懸命綱を引っ張っていました。

子どもたちは、初めて顔を合わせる新たな友達と協力しながら、真剣に競技に取り組み、交流を深めていました。



## 食事や交流ができる『ゆめみーる』にお越しください

～住民憩の場『ゆめみーる』がオープン～



11月8日(土)、幌別町5丁目に住民憩の場『ゆめみーる』がオープンしました。

この施設は、商業施設やお年寄りの集える場が少ない幌別鉄南地区に、地域住民が気軽に集まれる場所を提供しようと、地元町内会の有志が中心となりNPO法人『ゆめみーる』（対馬敬子理事長）を設立しました。

施設内の地域食堂では、日曜日を除く毎日10時から18時まで、手打ちそばや定食、有機栽培コーヒーなどを販売。土曜日の午前中には、市場直送の新鮮な野菜や鮮魚が並ぶ朝市も開催しています。また、毎週火・木・金曜日には子育て中の親子による子育てサロン『フレンド』、月・水・金曜日には高齢者主体のふれあいいきいきサロン『てつなん』を、10時から16時まで設け、市民どなたでもお気軽に利用できます。

## 長年の功績が認められ表彰 ～『山形行政相談委員』の総務大臣表彰伝達式～

10月21日(火)、市役所市長応接室で行政相談委員山形貞子さんへの総務大臣表彰の伝達式が行われました。

この総務大臣表彰は、長年の行政相談活動の功績が認められ、国内約5,000人、道内約300人の委員の中から今年度は7人が受賞されています。

山形さんは、平成4年に総務庁からの委嘱を受けて以来16年間にわたり行政相談制度の周知をはじめ、月1回の定例行政相談のほか、苦情や意見、要望などの相談に応じています。

この日は、北海道管区行政評価局の上村章文局長が市役所を訪れ、総務大臣名の表彰状を山形さんに伝達しました。伝達式に同席した小笠原市長は、「かなりのご苦労もあったと思います」と長年の功績をたたえ、お祝いの言葉を掛けていました。

